

令和4年3月30日 庁議 議事要旨

	庁議開催日	令和4年3月30日
	開催時間	午前8時30分～午前10時
	参加者	区長、副区長、教育長、各部長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与
報告	報告タイトル	「（仮称）共生社会ビジョン」及び「（仮称）SDGs = 共生社会ビジョン」素案への意見募集の実施について
	所管部署	経営企画部・SDGs推進部
	報告内容	このたび、区が目指す2100年の姿を描く「（仮称）共生社会ビジョン」及びその実現のため2030年までに取り組む主な施策をまとめた「（仮称）SDGs = 共生社会ビジョン」の素案をとりまとめた。広報えどがわ（4月1日特別号）にて両ビジョンの概要を紹介し、4月1日から5月9日まで区民からの意見募集を行う。広報誌は新聞折込等の通常の配布方法に加え、みんなのえどがわ大会議のワークショップ参加者や学校、事業所等へも案内する。いただいた意見を反映させ、最終的な意見募集（パブリック・コメント）を経て、今年度前半のビジョン完成を目指す。
報告	報告タイトル	令和3年度「江戸川区スポーツ夢基金事業」活動支援金交付者の決定について
	所管部署	文化共育部
	報告内容	オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会、デフリンピック競技大会等で活躍が期待される江戸川区民等に対して、活動支援金を交付する。今年度の交付対象者は36名である。
報告	報告タイトル	区役所本庁舎における遠隔手話通訳等サービスの実施について
	所管部署	福祉部
	報告内容	区役所本庁舎での窓口において、手話通訳を必要とする聴覚障害者等のために、タブレット端末を用いて手話通訳オペレーターにテレビ電話をつなぐサービスを4月1日より導入する。当サービスは平日の午前8時30分から午後5時まで利用できる。なお、これまで通り毎週金曜日には手話通訳者も配置しており、午後1時から午後4時まで利用できる。
報告	報告タイトル	発達障害啓発週間について
	所管部署	福祉部
	報告内容	国連が定める「世界自閉症啓発デー（4月2日）」及び厚生労働省が定める「発達障害啓発週間（4月2日～8日）」に合わせ、区役所本庁舎1階多目的スペースにおいて、パネル展示等を開催する。加えて、YouTubeで公開シンポジウム等の動画配信も行う。
報告	報告タイトル	篠崎児童発達支援センターの開設について
	所管部署	福祉部
	報告内容	区内2ヶ所目となる児童発達支援センターとして、4月1日に「篠崎児童発達支援センター」を開設する。これまで篠崎育成室であった場所に設置するもので、育成室で実施してきた児童発達支援事業に加え、保育所等訪問支援事業、障害児相談支援事業、地域支援等を新たに実施していく。利用定員は1日40名である。

令和4年3月30日 庁議 議事要旨

	庁議開催日	令和4年3月30日
報告	報告タイトル	江戸川区食育推進計画（第2次）について
	所管部署	健康部
	報告内容	食育推進計画は、食育基本法第18条において策定が努力義務とされている計画である。今回策定した第2次の計画期間は令和4年度から8年度であり、策定にあたっては食生活に関する区民アンケートを行って区の現状把握を実施した。アンケート結果も踏まえ、令和8年度までに達成する6つの具体的な数値目標を定めるなど、江戸川区食育推進連絡会にご協力いただき策定した。
報告	報告タイトル	江戸川区道路舗装長寿命化修繕計画の策定について
	所管部署	土木部
	報告内容	区が管理する道路（約1,068km）のうち、幹線区道（約150km）について、予防保全型の維持管理を推進していくため「江戸川区道路舗装長寿命化修繕計画」を策定した。5年に1回実施する路面性状調査の結果等をもとに、損傷が軽微な段階で小規模な修繕を行って道路の長寿命化を図るものであり、より安全・安心な道路環境の提供に努めていく。計画期間は令和4年度から8年度であり、次回の路面性状調査の結果等を踏まえて適宜見直しを行っていく。
	意見・質疑等	Q) 路面性状調査の費用負担は。 A) 今回の調査分は区が負担したが、当計画を策定したことにより、次回からは国庫補助金の対象となる。
報告	報告タイトル	新型コロナウイルス感染症の現状について
	所管部署	危機管理部・健康部
	報告内容	直近一週間の東京都の新型コロナウイルス陽性者数は50,268名であり、前週比105.1%となった。下げ止まりかどうかは次週も様子を見ていく必要があるが、春休みの人出やBA.2系統への置き換わりが影響していると思われる。本区は1,942名で、前週比91.3%となっている。近隣三県（神奈川県、埼玉県、千葉県）も若干減少しているが、都と同様に下げ幅が小さくなっているため、今後の動向を見極めることが大切である。